

プレスリリース（2011年8月30日）

DKSHグループ、ガーメンテクノロジーズ社の 最先端の医薬品元素分析装置「Pharma LIBS™250」 の日本における総代理店契約を締結

DKSHグループ（本社：スイス チューリッヒ、社長兼 CEO：ヨルグ・ヴォレ）は、2011年8月23日、ガーメンテクノロジーズ社（本社：カナダ モントリオール、社長兼 CEO：サム・サマン（Dr. Sam Sammane, PhD））の先進的な医薬品元素分析装置「Pharma LIBS™250」の日本における総代理店契約を締結いたしました。

「Pharma LIBS™250」は、医薬品の元素分析を簡単迅速に行える装置で、革新的な技術を応用し、最先端の機能を備えています。製薬会社が主なユーザーとなり、錠剤や顆粒の成分を偏りなく均一にすることでより高品質の薬剤を供給できると考える、世界の大手製薬会社で導入が始まっています。

一般的に医薬品錠剤は、薬効成分のほかに賦形剤、滑沢剤などの添加物を混合し作られています。錠剤内の成分を偏りなく均一にすることは、安全で高品質な医薬品の供給につながると考えられており、FDA（アメリカ食品医薬品局）の研究者などがこの観点に基づいた研究を進めています。しかしながら従来の技術である近赤外法などでは、検体の準備や校正曲線など分析手法の確立のために多くの時間が必要で、さらにはデータ解析にはケモメトリックスといった多変量解析など複雑で専門家を要する過程がありました。こういった困難さのため、FDAが推奨するリアルタイム計測により医薬品製造工程の設計、分析さらには管理を行い、最終的に製品品質を保証する Process Analytical Tool（通称 PAT）は、導入がそれほど進んでいません。

今回 DKSH ジャパンが取り扱う「PharmaLIBS™250」は、錠剤に直接レーザー光線を当て、錠剤由来の高エネルギー化された元素の発する発光スペクトルを分析し元素の種類を判別する LIBS 法（レーザーブレイクダウン分光法）を用います。従来法とは異なるこの技術を用いることで、次のような利点が可能になりました。

- ①一度に短時間で複数の成分を計測できる
- ②前処理なしに錠剤をそのまま測定できる
- ③錠剤の表面のみならず内部まで成分分析を行うことが可能
- ④二次元や三次元表示により一目で成分の分布を捉えることが可能
- ⑤複雑で専門的技術が必要なケモメトリックスが不要で、簡便かつ短時間で分析が可能



DKSH ジャパンは、長年にわたる医薬品業界での科学機器の取り扱いノウハウと顧客基盤を活かし、「PharmaLIBS™250」の販売を効果的に行います。また、打錠障害解析への応用や関連する学術情報の提供も併せて行います。

ガーメン テクノロジーズ社について

ガーメンテクノロジーズ社の前身であるファーマレーザー社は、カナダのナショナル・リサーチ・カウンシル（National Research Council）の、LIBS 研究チームからスピンアウトした企業で、「PharmaLIBS™250」の開発・製造を行いました。

2011 年、ファーマレーザー社はガーメンラボラトリー社に吸収され、ガーメンテクノロジーズ社として活動を開始しました。ガーメンラボラトリー社は 35 年の歴史があり、食品、医薬品、栄養補助食品などの化学成分をさまざまな手法を用いて分析、識別、計測するサービスを多岐にわたる企業、公共機関、行政機関に提供しています。

DKSH ジャパンについて

DKSH ジャパンは日本における最初の外資系商社の一つとして 1865 年（慶応元年）に横浜で創業した「シイベル・ブレンワルド商会」を継承し、以来 140 年以上にわたって、日本とその文化に貢献してきました。当時「横浜甲 90 番館」と呼ばれた商館は日本の生糸取引の中心となり「生糸王国日本」を築き上げる上で大きな役割を果たしました。また、日本最初のガス灯のためのガスプラント設置にも貢献し、明治中期には時計・機械などの輸入を開始するなど、日本に根ざしたスイス系商社として多くの足跡を残してきました。

また、ヨーロッパとアジアという二つの文化の間で調整役を担いながら、お客さま、ビジネスパートナーの皆様からの変化し続けるニーズにお応えし、質の高いサービスをご提供することを目的としてきました。

2009 年 4 月に社名を日本シイベルヘグナーから DKSH ジャパンに改め、スイスに本社を置く DKSH グループの一員として、日本では消費財、生産資材、テクノロジーの 3 つの事業部門でビジネスを展開しています。

本件に関するお問合せ：

DKSH ジャパン株式会社

コーポレート・コミュニケーション

長谷川 崇

〒108-8360 東京都港区三田 3-4-19

Phone 03-5730-7342 Fax 03-5730-7333

DKSH ジャパン株式会社 広報代行

株式会社 プラップ ジャパン

篠原 さやか

Phone 03-3486-6804

参考資料

【日本初披露 展示会出展情報】

下記日程にて、「PharmaLIBS™250」を国内で初の展示、および担当者による機能説明を行います。

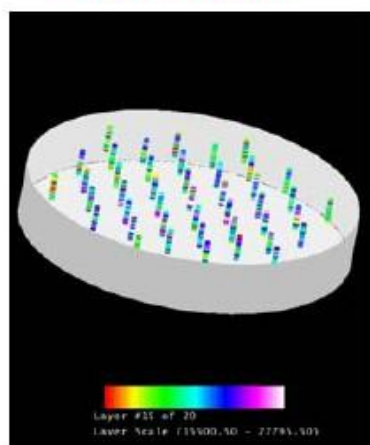
- 日時：2011年9月7日（水）～9月9日（金）
- 場所：幕張メッセ国際展示場「分析展／科学機器展2011」
ブース番号「8B-303」

※展示会見学希望の方は、2 頁目問い合わせ先までご連絡下さい。

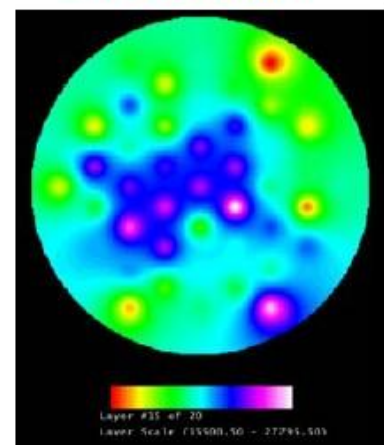


Pharma LIBS™250

3D Distribution



2D Distribution



成分分布の3次元、2次元表示